

報道資料

令和6年2月26日

令和5年度人事院総裁賞(第36回)受賞者の決定について ~国民の生活・安全を支えるプロフェッショナルを表彰~

人事院は、本年度の人事院総裁賞の受賞者(個人:1名、職域:5グループ)を以下のとおり決定し、本日、授与式を行いました。

受賞者は、後日、天皇皇后両陛下の御接見を賜る予定です。

1 人事院総裁賞とは

長年にわたる地道な活動や高いモチベーションの下での勇気ある行動などを通じ、行政 サービスや国民生活の向上に顕著な功績を挙げ、国民の期待に応えた国家公務員(個人又 は職域)を毎年表彰するもので、昭和63年に創設されました。

2 令和5年度人事院総裁賞 受賞者

受賞者は、各界有識者からなる選考委員会が各府省等から推薦された候補について厳正な審査・選考を行い、その結果に基づいて人事院総裁が決定しています。

本年度の受賞者は次のとおりです。(受賞理由等の詳細は別添を御覧ください。)

【個人部門:1名】

海上保安庁 交通部 企画課 国際・技術開発室

専門官 野口 英毅 氏

【職域部門:5グループ】

- ・ 金融庁 政策オープンラボ TECH FORMINGチーム
- · 法務省 浪速少年院
- · 水産庁 漁業調査船「開洋丸」乗組員一同
- · 国土交通省 九州地方整備局 緊急災害対策派遣隊(TÉC-FÓRCÊ)
- · 気象庁 気象大学校

3 令和5年度人事院総裁賞 選考委員

(敬称略)

(委員長) 玉 塚 元 一 株式会社ロッテホールディングス代表取締役社長CEO

石 芦 茶々子 NPO法人CANVAS理事長

慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授

佐 崇 邦 威 株式会社BIOTOPE代表

所 千 晴 早稲田大学理工学術院創造理工学部・研究科教授

東京大学大学院工学系研究科教授

中 江 有 里 作家・女優

橋 詰 邦 弘 一般社団法人共同通信社特別論説委員

吉 野 道 行 慶應義塾大学経済学部名誉教授

問合せ

先

以 上

孝宏

人事院事務総局 総務課長 野口 総務課長補佐(調整班) 公内

総務課長補佐(調整班) 谷内 絵理 電話(03)3581-5311 (内線2105) (03)3581-2772 (直通)

職域部門③

水産庁 漁業調査船「開洋丸」乗組員一同

◆ 過酷で困難な海上調査により、サンマ資源の変動要因の解明と安定供給へ



▲ 悪天候の中、調査を行う乗組員



▲ 乗組員が一丸となって流し網を揚げる様子



▲ 調査において採捕されたサンマ

過酷な厳冬期の北太平洋において、乗組員が一丸となって困難な調査に取り組み、近年不漁が続くサンマ資源の持続的な利用に向けた貴重な基礎データの取得に成功。科学的根拠に基づく政策立案に寄与するとともに、日本の魚食文化保全に大きく貢献